



東北大学



報道機関各位

2015年3月31日
東北大学病院

七夕まつりプロジェクト 2015 がスタート！
-開設百周年記念して患者様の願いとともに仙台七夕まつりに参加します-

東北大学病院は、2015年7月14日に開設から百周年を迎えるにあたって、開設百周年記念事業の一環として、4月1日（水）より「七夕まつりプロジェクト2015」をスタートします。

本プロジェクトでは、当院ホスピタルモールに設置した特設ブースにて、来院した方々にオリジナルの丸形短冊カードに「願いごと」を書いて頂きます。募集期間内で約800枚のカードを募集し、それらを使用した吹き流しを作成します。吹き流しは、8月6日（木）～8日（土）に開催される仙台七夕まつりで展示する予定です。

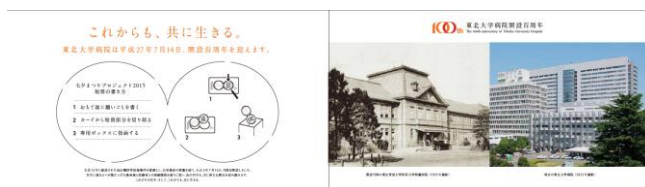
■七夕まつりプロジェクト概要

募集期間：2015年4月1日（水）～2015年5月末

参加方法：短冊カードに願いごとを書き、当院ホスピタルモールの特設ブースにあるボックスに投函します。短冊カードは特設ブース他、会計窓口等で配布しています。

内 容：短冊カードは東北大学病院の吹き流しとして、クリスマスロード商店街内に展示します。

※短冊は、七夕ブースにも掲示されます。また完成した吹き流しは、仙台七夕まつり終了後、当院ホスピタルモールにも展示する予定です。



短冊カード



特設ブース（当院ホスピタルモール）

■東北大学病院開設百周年概要

東北大学病院は、1817年（文化14年）に創設された仙台藩医学学校施薬所をその淵源とする。明治に入り仙台公立病院、県立宮城病院へと改称。さらに1915年（大正4年）に東北帝国大学医科大学が開設され、前身の医学専門部附属病院が医科大学附属医院に改称されて、東北大学病院は設立した。開設百周年記念事業として、百周年記念式典（7月14日）、百年史の刊行、記念施設の設置、七夕まつりプロジェクト、市民公開講座の開催、若手医療従事者育成の拡充等を予定している。また、事業実現のための百周年記念事業寄附を開始した。

■記念ロゴマーク

これからも、
共に生きる。



東北大学病院開設百周年
The 100th anniversary of Tohoku University Hospital

百周年のロゴマークに並ぶ、二つゼロが乗せているものは「患者と医療従事者」、「先進医療と地域医療」、「過去と未来」です。東北大学病院百周年を、これまで歩んだ軌跡とともに前進し続ける二つの車輪に象徴します。

お問い合わせ：

東北大学病院広報室

電話番号：022-717-7149

ファックス：022-717-8931

Eメール：pr@hosp.tohoku.ac.jp